

製品名: JAK2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86890**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200, IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:131 kDa; Observed MW:131 kDa

抗原情報

遺伝子名	JAK2
別名	JTK10; THCYT3
遺伝子 ID	3717
SwissProt ID	O60674
免疫原	ヒト JAK2 の合成ペプチド

背景

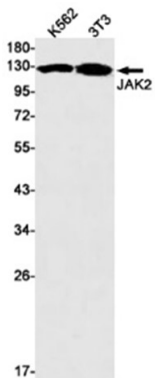
この遺伝子産物は、サイトカイン受容体シグナル伝達経路の特定のサブセットに関与するタンパク質チロシンキナーゼです。プロラ

クチン受容体と恒常的に結合し、 γ インターフェロンへの反応に必須であることが分かっています。この遺伝子の活性タンパク質を発現しないマウスは、最終的な赤血球生成の欠如に関連する胚致死を示します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

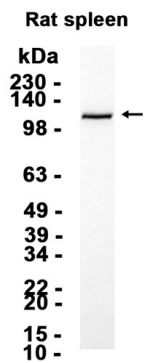
研究分野

-

画像データ



JAK2 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562、3T3 細胞溶解物中の JAK2 のウェスタンブロット検出。



AMRe86890 を 1:1000 で使用してラットの脾臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。